

# Fusyo Collaboration letter



令和7年度

4月8日

No.1

文責 廣田 秀俊

## 何のために学校はあるの？

令和7年度がスタートします。今年度5名の新しい職員を迎えて、附属小学校の子どもたちと一緒に、教職員一丸となって日々の教育に邁進していきます。

昨年度に引き続き、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



4月1日より、新年度新学期へ向け、教職員研修を進めています。

不審者対応研修・救急救命研修など、子供達の命を守るための危機管理・危機対応にかかわるもの、教科研修やスタートカリキュラムなどの学習にかかわるもの、掃除研修やいじめ防止対策などの生活にかかわるもの等、さまざまな視点をもって、全教職員で共通理解を図りながら、新年度の体制を整えています。

学校経営について、教職員で話をする際に哲学対話を取り組んでみました。

テーマは「何のために学校はあるの?」。グループで対話と傾聴を進めていきました。

教職員からは、次のような意見が出てきました。

- ・一人ではできない経験をするため
- ・人と直接関わり対話をしながら、多様性、協調性等を高めるため
- ・学ぶ楽しさ、遊ぶ楽しさを知り、成長していくため
- ・コミュニケーションを学び、協働する大切さを知っていくため
- ・社会で他者と一緒に生きていく練習のため
- ・家族以外の人との関わり方を学び、生涯学習の基礎をつくっていくため
- ・達成感、協力、折り合い等いろいろな感情に出会い、それを分かち合うため
- ・他者との関わり合いを学び、未知との出会いを体験するため
- ・他者との学び合いを通して、学習を深めたり社会性を育んだりするため
- ・視野を広げ相手意識を養い、異年齢交流を経験するため
- ・社会性や集団生活を学ぶため 等



子供達から「何のために学校はあるの?」という問いは、ご家庭でも団らん中に出てきたことがあるかもしれません。教職員もそれぞれの考えを発信していきました。ご家族で話題にしてみると、子供達からもさまざまな意見が出てきそうです。

今年度も、みんなで考え、話し合っ、行動していく附属小学校として、たくさんの事柄に取り組み、挑戦していこうと思います。どうぞよろしくお願いいたします。